

JPメディアダイレクト健康経営白書



Topics

当社の健康経営についてご紹介

健康経営の方針・体制

当社の取り組み

社外評価

2030年度達成指数データ

Topics

当社の健康経営についてご紹介

健康経営の方針・体制

当社の取り組み

社外評価

2030年度達成指数データ

わたしたちは、社員の幸せを基盤として、お客様の幸せの実現につなげることを大切に考えます。社員が心身ともに健康で生き生きと働くことが、当社の持続的成長と企業価値向上を支える最大の財産であると考え、以下の観点から健康経営を推進します。

- ・社員とその家族の心身の健康を大切にします。
- ・社員一人ひとりがいきいきと働ける、健全で働きやすい職場風土を醸成します。
- ・社員の健康と幸せを通じて、お客様の幸せと価値のあるサービスの提供につなげます。
- ・健康に関わる社会課題の解決に取り組み、社会・地域の発展に貢献します。

JPメディアダイレクト

■ 健康経営におけるKPI

JPメディアダイレクトの健康経営の推進状況を管理するため、最終目標に「アブセンティーズム・プレゼンティーズムの低減」を設定し、その実現として、以下をKPIとして設定しています。

従業員の意識変容・行動変容に関する指標

従業員の
心身の健康保持

身体

実年齢 - 健康年齢 = △5歳以上

こころ

高ストレス者比率の減少

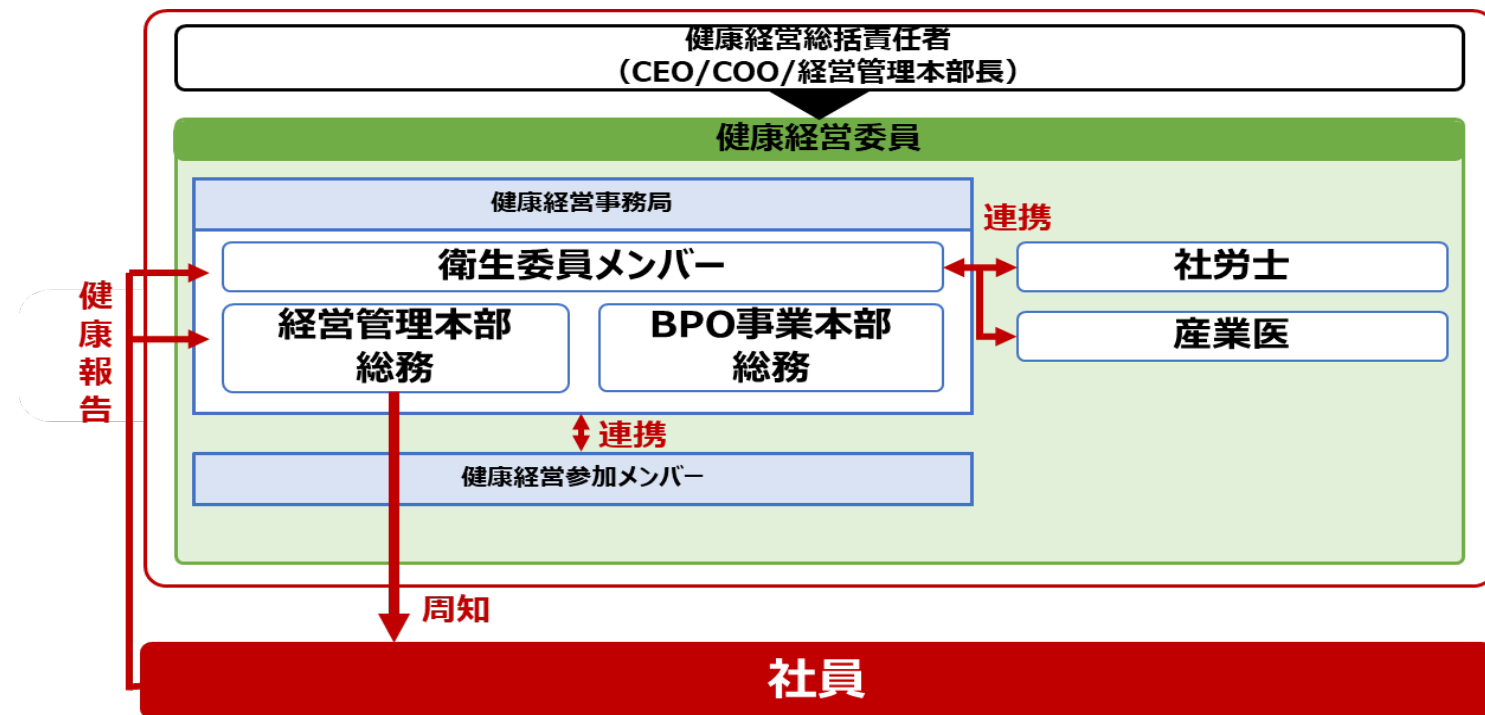
JPメディアダイレクトの健康経営

■ 健康経営推進体制

弊社では「健康経営事務局」を設置し、そのもとで衛生委員会と健康経営推進メンバーが綿密に連携しています。これにより、健康経営の全体方針の策定や戦略的な進捗確認を一元的に行っています。

さらに、個々のイベントや施策においては、各本部から幅広く人員を募り、社員自らが企画・運営に参画する仕組みを整えています。

こうしたプロセスを通じて、社員の率直な意見やニーズを反映しながら、実効性の高い施策を推進しています。



■ 健康経営戦略マップ°

健康投資	健康投資効果			解決したい 経営課題
	健康投資施策の 取組状況に関する指標	従業員の意識変容・ 行動変容に関する指標	健康関連の最終的な 目標指標	
健康増進 - 健康増進イベントの開催 - 健康支援アプリの利用促進 - 健康アンケートの実施	- 健康支援アプリ利用率 - 健康イベント参加率	【従業員の心身の健康保持】 〔身体〕 実年齢－健康年齢 ＝ △5 歳以上	アブセンティーズムの低減 プレゼンティーズムの低減	社員の心身の健康の 保持・増進を通じた 企業価値の向上 と 社会課題の解決
予防・早期発見 - 特定保健指導/二次健診/婦人科受験の勧奨・制度整備 - 禁煙プログラム	- 特定健診受診率 (生活習慣病予防検診) - 喫煙習慣がある者の割合			
マネジメントの対応向上 - ラインケア研修 - ストレスチェック100%実施 - ハラスメント防止研修	- 高ストレス拠点向け研修等の参加率 - マネジメント層向け研修等の参加率	【従業員の心身の健康保持】 〔こころ〕 高ストレス者比率 の減少		

プレゼンティズム：出勤はしているが、心身の不調などにより本来のパフォーマンスを発揮できていない状態

■ 従業員の健康づくりに関する目標(健康投資の重点領域)

健康経営優良法人として、自社従業員の健康課題に基づいた目標にあたり、

「**特定健診受診率（生活習慣病予防検診）**」をKPIの一つとして設定している。

このKPIに関連し「**女性特有の健康課題への対応**」及び「**女性の健康保持・増進**」を健康投資の重点領域の一つと位置づけ、以下のとおり中期目標を定める。

健康課題に向けた
2030年までの目標

子宮頸がんと乳がん検査未実施者に健診の重要性を訴え、
対象者の100%検査実施を目指す。

背景：女性の健康保持・増進の取組みは、「女性活躍推進」と「健康経営」の両面において重要な戦略的投資である。

また、女性特有の疾病（子宮頸がん、乳がん等）は30代後半から40代～50代にかけてピークであり、

JPMD女性社員年齢のボリュームゾーンと重なることから、女性人材の健康とキャリアを守るための必須の取組と考える。

2024年度の取組と評価

- ・オプション検査についての周知徹底
- ・健診予約方法の改善

- ・子宮頸がん・乳がん検査のオプションのサイボウズ周知。
- ・健診予約方法をWebにし簡易化。かつオプション検査について予約時にもれなく同時予約できるよう整備。



子宮頸がんと乳がん検査 両方受診した
女性従業員の割合：**90.7%**（2024年度）

2023年度の **78.7%**から大幅改善
受診率100%に向けさらなる対策が必要

2025年度以降の取組

未受診者への個別アプローチ：受診希望しない理由を確認し、個別のフォローを行う

- 例）・受診の重要性についての知識・認識不足 ⇒積極的な情報提供、啓発活動を行う
- ・自身で検査済み／検査不要な条件有 の申告 ⇒受診必須対象者から除外する

実行責任者

JPMD健康経営体制図に基づき、本取組みの実行責任者は
健康経営総括責任者（CEO/COO/経営管理本部長）

Topics

当社の健康経営についてご紹介

健康経営の方針・体制

当社の取り組み

社外評価

2030年度達成指数データ

JPメディアダイレクトの健康経営

■ 沿革

2021年	健康経営の取り組み開始 職場の定義を見直し、フリーアドレスや在宅環境の整備・運用開始
2022年	「健康経営優良法人」の認定取得
2023年	女性活躍推進法「えるぼし認定」の取得
2025年	健康経営優良法人2025にて、「ネクストブライトブライト1000」を取得 健康経営アドバイザーの設置



■ 具体的な取り組み

1. ワークライフバランスへの取り組み

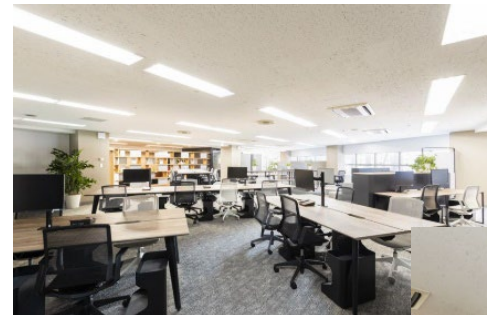
- ・在宅勤務制度(ハイブリッドワーク)の導入
- ・サードスペースの活用(レンタル会議室・シェアオフィス)
- ・コミュニケーション施策の実施
- ・夏季休暇、リフレッシュ休暇、特別休暇制度の導入

2. 健康増進への取り組み

- ・定期健康診断(女性は追加診察有)、ストレスチェックの実施<受診率100%>
- ・オフィス環境、福利厚生の実施
- オフィス内に健康器具の設置、フリードリンクの提供
- ・健康に関する教育機会の提供
- 禁煙週間の周知・導入、社外サービスを利用したセミナー・イベント開催
- ・SOKUYAKU ベネフィットの導入

3. 社内ヒアリング等の実施

- ・通年2回、全社員を対象としたアンケートを実施・社員ニーズに沿った社内環境の整備を実施
- ・メンタルヘルス不調者、長時間労働勤務者との産業医面談を実施

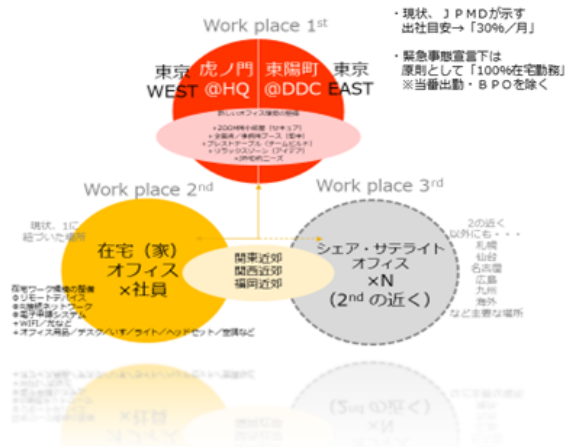


■ 具体的な取り組み ～ワークライフバランスへの取り組み～

コロナの拡大により、「職場(=会社)」の概念が変わったことで、職場環境を再定義・再構築が求められるように。

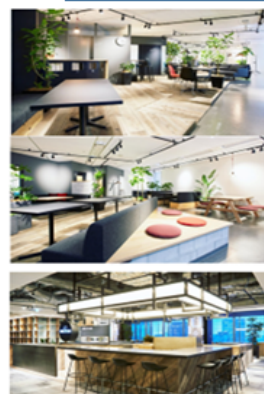
オフィス環境を再定義

コロナ禍を契機に、「社員=会社」という従来の概念を見直し、社員一人ひとりの環境・事情に応じて、第2・3の職場として「自宅」、「シェアオフィス」などの職場の多様化を企図。



実施と結果

フリーアドレス(ABW)環境



NNビル、特殊な「斜め間取り」をあえて生かしたレイアウトや...



社員が、自由闊達に意見を交わしコミュニケーションがとれるゆったりとした空間を確保し...



ZOOM専用個室や、個人集中ブースも新設

シェアオフィスの活用



ワークスタイリング品川



ワークスタイリング品川



ワークスタイリング品川



環境整備されたことで、出社した方が気分転換になると感じるようになった。
また、他の人とやり取りしながら仕事ができるので効率化に繋がると感じた。

様々な人とコミュニケーションがしやすくなったので、出社することに意味が出てきた。



オフィスは快適だが、出社に要する時間が無駄と感じるように。また、社員の出社率が高い日は、席が自由に選べず、少し窮屈を感じる時がある。

■ 具体的な取り組み ～健康増進への取り組み～

The image shows a Japanese magazine titled "健康経営に挑マガン" (Challenging Healthy Management). The cover is predominantly white with blue and red accents. At the top right, a large blue circle contains the number "3". Below this, the title "健康経営に挑マガン" is written in bold red and black text. The cover is filled with various articles, each with a title and a small illustration. The articles are arranged in a grid-like fashion, with some text in red and some in black. The magazine is shown from a slightly angled perspective, highlighting its thickness and the variety of content.

The image shows two Japanese posters side-by-side. The left poster is titled '受動喫煙対策' (Passive Smoking Countermeasure) and features a blue cloud-like character with a sad face, surrounded by many small icons of people. The right poster is titled 'がん検診 受する家族への贈りもの' (Gift to family members who undergo cancer screening) and features a cartoon character holding a book and a sign that says '50%'.

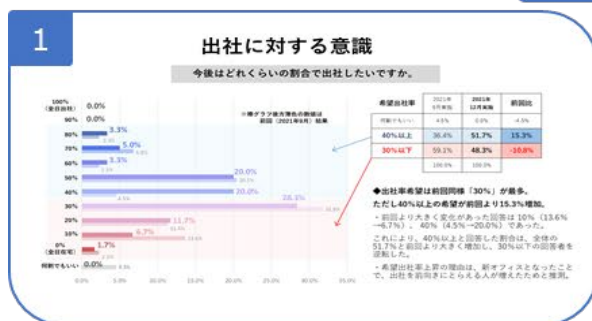
An illustration of a male patient lying down, wearing a blue headrest and a blue shirt. He is connected to a medical monitor via several white tubes. The monitor displays a blue screen with a white heartbeat line. In the foreground, a male doctor in a white lab coat and a female nurse in a purple uniform are looking at the patient.



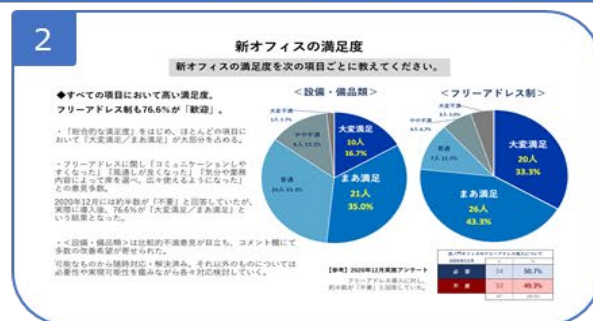
■ 具体的な取り組み ～社内ヒアリング等の実施～

半年ごとに社内ヒアリングを実施。社員からの意見を取り入れた職場環境の構築を目指す。

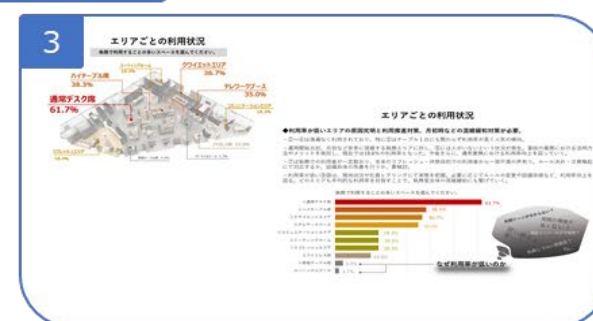
【マクロ視点】職場環境の調査



出社と在宅勤務の適正なバランスに関する調査を定期的実施。

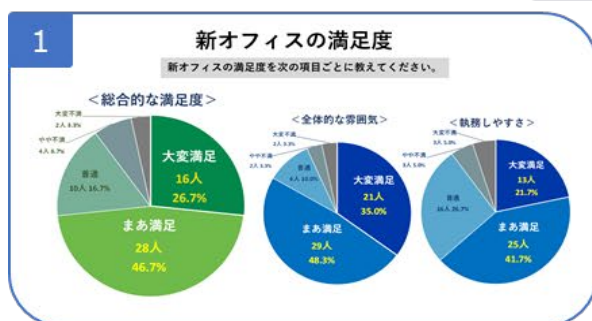


社内の席配置・貸与品・業務環境に関する満足度調査の実施定期調査による、環境整備およびハード面改修への反映。



導入しているBeaconデータより社員が良く利用する場所をデジタル化することで、環境の改善を効率良く検討。

【ミクロ視点】社員からの意見の調査



社員の満足度をグラフ化、また社員からの率直な意見を集計し、環境整備・運用を再検討。

Topics

当社の健康経営についてご紹介

健康経営の方針・体制

当社の取り組み

社外評価

2030年度達成指数データ

■ 社外評価

健康経営優良法人 ネクストブライト1000に認定

株式会社JPメディアダイレクトは、1,500社以内の上位法人として、「健康経営優良法人(ネクストブライト1000)」に認定されました。



- ※健康経営優良法人（2022年度～2024年度）
- ※健康経営優良法人 ネクストブライト1000（2025年度～）

女性活躍推進企業認定「えるぼし認定」を取得

女性活躍推進法に基づき、女性が働きやすい企業であることを、厚生労働大臣が認定する「えるぼし認定(3段階目)」を取得いたしました。



- ※えるぼし(3段階目)：えるぼしの管理職比率、労働時間等の5つの基準を全て満たし、その実績を「女性活躍推進企業データベース」に毎年公表していること。
- ※えるぼし認定（2023年度～）

Topics

当社の健康経営についてご紹介

健康経営の方針・体制

当社の取り組み

社外評価

2030年度達成指数データ

■ 2030年度達成指数データ

JPMDの健康経営目標（2030年度達成指標）	2023年度	2024年度	2025年度 【9月末時点】
解決したい経営課題			
社員の心身の健康の保持・増進を通じた企業価値の向上と社会課題の解決	—	—	—
KGI（健康関連の最終的な目標指標）			
アブセンティーズムの低減	—	—	—
プレゼンティーズムの低減	—	—	—
KPI（従業員の意識変容・行動変容に関する指標）			
【従業員の心身の健康保持】 [身体]実年齢－健康年齢＝△5歳以上	—	—	+4.9歳
【従業員の心身の健康保持】 [こころ]高ストレス者比率の減少	前年比減 ○	前年比減 ○	受検予定
健康投資施策の取組状況に関する指標			
・健康支援アプリ利用率	—	—	アプリ検討中
・健康イベント参加率	—	—	43.1%
	—	—	72/167人【歩行基礎】
・特定健診受診率（生活習慣病予防検診）	97.3%	96.2%	健康診断10月
同業態他社全国平均	84.5%	84.1%	—
・喫煙習慣がある者の割合	31.7%	31.3%	健康診断10月
同業態他社全国平均	27.5%	27.0%	—
・高ストレス拠点向け研修等の参加率	—	—	導入検討中
・マネジメント層向け研修等の参加率	—	100%	12月実施予定